

## CFCCの使用実績

## 高耐食性グラウンドアンカー

### 明礬温泉

大分県別府市明礬(みょうばん)地区には温泉地すべり地帯があり、その地盤は、PHが1~3と高い酸性土壌で部分的に80℃と高温な箇所も存在しています。そのため従来工法では、使用する鋼材および注入材の劣化が激しく、抜本的な地すべり対策工事が実施できませんでした。そこで、厳しい環境下でも長期的な安定を期待できるCFCCを引張り材として使用したNMグラウンドアンカーが採用されました。また、地中の定着部(アンカー体)にはセメント系グラウトに替えて樹脂系グラウトが開発され使用されました。

発注者	大分県別府土木事務所
所在地	大分県
規模	アンカー長 13.58m ~ 18.58m 140本
使用材料	CFCC1×7 12.5、L=約11,000m (5本マルチ)
補強材用途	グラウンドアンカー引張り材
竣工	2003年3月



< ACCトピックス Vol.10 May. 2000より >

